

# これからの民間教育が やれること・やるべきこと

民間教育事業者とは、学習塾だけでなく、文化・芸術・スポーツ等、子ども達の成長をサポートする方々全員のことをさしています

2017年3月に公示された新指導要領によって、子ども達の置かれた教育環境は大きく変化してきました。また、新型コロナウイルス感染症の蔓延が契機となって、子ども達をとりまく環境において、与えられた課題は多岐に渡るようになってきております。

このように、複雑でかつ早急に解決しなければならない課題に対して、我々子ども達の健全な育成に関わる民間教育事業者の究極の目的である「子ども達の未来をより明るいものにする」ために、我々民間教育事業者は何ができるのでしょうか。

そこでこの度、子ども達に関わる福山の民間教育事業者が集い、その課題に業界として立ち向かっていこうという想いで、一般社団法人福山子ども育成推進協会～みらいの種～を立ち上げる運びとなりました。

それを記念し、三重県内に十数校舎を展開する県内トップクラスの塾を運営する傍ら、全国の民間教育事業者の代表として様々な政策提言を行っている、全国学習塾協会・日本民間教育協議会の安藤大作会長をお招きし、「これからの民間教育がやれること・やるべきこと」をテーマに特別講演を開催させていただくこととなりました。

デジタルツールがどんどん発展していき、個別最適化された教育が行われていく公教育に対して、これからの民間教育はどう変化していくべきなのか。ぜひご参加ください。

**日時** 2022年5月29日(日) 16:00~18:00 (開場 15:45)

**場所** リッチモンドホテル福山駅前 8階会議室

**講師**



安藤大作氏

両親と共に暮らせない過酷な幼少期を経て、22歳で私塾を創業。三重県内に十数校舎を展開する県内トップクラスの塾となる。また保育園複数園と学童施設複数園を創設し、0歳から18歳までに関わる。スポーツではサッカークラブチームを設立し、自身も指導し全国大会出場を果たす。自身の幼少期の体験と子どもたちの可能性への愛から、「人は無限の可能性を持っている」という理念ですべての事業を展開。特に子供たちの健やかな成長と可能性を信じてさまざまに発信。地元テレビ番組では無限の可能性をテーマにしたレギュラーコーナーを持ち地元FMラジオ局では子育て相談の番組を持ち毎週放送している。また三重県PTA会長を3年、日本PTA副会長として全国大会委員長も務める。また経済産業省委員、文部科学省委員も務め、現在は全国学習塾協会会長、日本民間教育協議会会長、みえの学力向上推進会議委員も務めている。

**お申込み** 右のQRコードを読み取っていただき、必要事項をご記入ください。

【申込期限】2022年5月25日(水)

申込みは先着順です！定員に達し次第、  
募集を停止します。お早めにお申込みください。

定員先着40名  
受講料無料



新型コロナウイルスの感染が拡大している場合は、開催を中止することがあります。  
当日は、マスク着用でのご参加をお願いいたします。詳しくは申込みフォームをご覧ください。

主催：一般社団法人福山子ども育成推進協会～みらいの種～

お問合せ先：広島県福山市三吉町2-13-20-202 TEL:080-6969-8654(担当福原) (お電話での申込みは受け付けておりません)